

AI顔認証サーマルカメラ 簡易マニュアル



JT JAPAN
Technicals

株式会社ジェイ・ティ

①設置：卓上スタンドタイプ	2
設置：自立スタンドタイプ	7
②設定画面への遷移	14
③検知温度設定	16
④音量設定	18
⑤顔認証設定	19
⑥マスク検知機能設定	22
⑦データのエクスポート	24

操作方法についての問い合わせ先

株式会社 ジェイ・ティ システム事業推進部

■東京営業所

〒101-0025 東京都千代田区神田佐久間町1-10 トライテラスビル6F
TEL : 03-5297-2603 FAX : 03-5289-3004

■名古屋営業所

〒464-0847 愛知県名古屋市千種区春岡通7-49
TEL : 052-753-2272 FAX : 052-753-2262

平日：9:00～18:00

機能概要

- 7インチタッチスクリーンを採用
- 温度測定範囲: 30 °C ~ 45 °C (86 ° F ~ 113 ° F)、精度 : ±0.5 °C
- 認識距離 : 0.5~1.5m
- 高速温度測定モード : 本人認証なしで顔を検出して温度を測定
- カードと温度、顔と温度、カードと顔と温度など、複数の認証モードを使用可能
- マスク着用警告 : マスク未着用の場合、音声で警告可能
- 温度測定結果は端末モニタ上に表示
- 異常温度検出時に音声でお知らせ、ドアロック開閉との連携も可能
- TCP/IP通信を介してオンライン及びオフラインの温度情報をクライアントソフトウェアに送信し、データを保存
- 顔認識時間 < 0.2秒 / ユーザー、顔認識精度 ≥ 99%
- 顔データ容量6000件、カードデータ容量6000件、イベント容量100,000件

項目	内容
温度範囲	30 ° C ~ 45 ° C (86 ° F ~ 113 ° F)
センサー	酸化バナジウム非冷却センサー
解像度	120 × 160
精度	±0.5° C
計測距離	0.5~1.5m
計測時間	>0.2秒
画面サイズ	7インチタッチスクリーン
容量	顔情報 6000、カード枚数 6000、イベント記録件数 100,000
なりすまし排除	機能対応
ネットワーク	有線対応、10/100/1000 Mbps自己適応型
電源	DC12V / 2A
動作環境	0 ° C ~ 50 ° C (32 ° F ~ 122 ° F) 温度測定用 : 10 ° C ~ 35 ° C (50 ° F ~ 95 ° F) 環境湿度 : 10 ~ 90 % (結露しないこと)
外形寸法(W × H × D)	116.5 × 290 × 35

サーマルカメラは「**体表面温度**」を測定しているため、設置環境との**寒暖差**のある屋外から帰ってきたばかりで測定すると、外気温の影響を受けて体表面温度にも影響が出ることがあります。

館内で**滞留**出来るようなレイアウトにし、**室温**に慣れさせてから測定した方が、より正確な測定結果が得られます。(温度補正方法はP21に記載)

測定方法



推奨距離 0.5~1.5m



表面温度正常
(正常体温時)

表面温度異常
(異常体温時)

マスクを付けてください
(マスク未着用時)



※最新機種は表示が「表面温度正常」に変更になっています



※最新機種は表示が「表面温度異常」に変更になっています
※36.0° 以上を検知するよう設定したので36.6° で発報



同梱品





①「背面プレート」をスタンドに取り付ける。

※5箇所の穴が横一列に並ぶ方を下向きに、かつ下部の突起部分が手前に来るようスタンドにあてます。

②プレートの2箇所の穴とスタンド側の穴を合わせ、プレート側からネジを挿入し、ドライバーで固定する。



◀ 使用部品 (同梱)



③端末本体の両側面にあるネジ(各1箇所)を緩め、手前に引き出す。

※この時、ネジを完全に外さず、手前に頭が出た状態にしておきます。



◀ 使用工具 (同梱)

実際には「裏蓋」内に繋がった電源ケーブルと通信ケーブルが出ています。



④端末本体を「背面プレート」に取り付ける(上部)。

※黒いケーブル類は内部に巻き込まないように、背面プレート側の穴に通しておきます。

※まずは上部からはめこみます。

※端末本体上部の穴に、プレート上部のツメを差し込むイメージです。



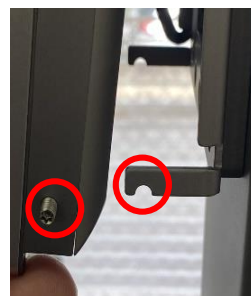
⑤端末本体を「背面プレート」に取り付ける。
(下部)



⑥端末本体を固定する。
※③で緩めておいたネジを締め、固定します。



◀ 使用工具 (同梱)

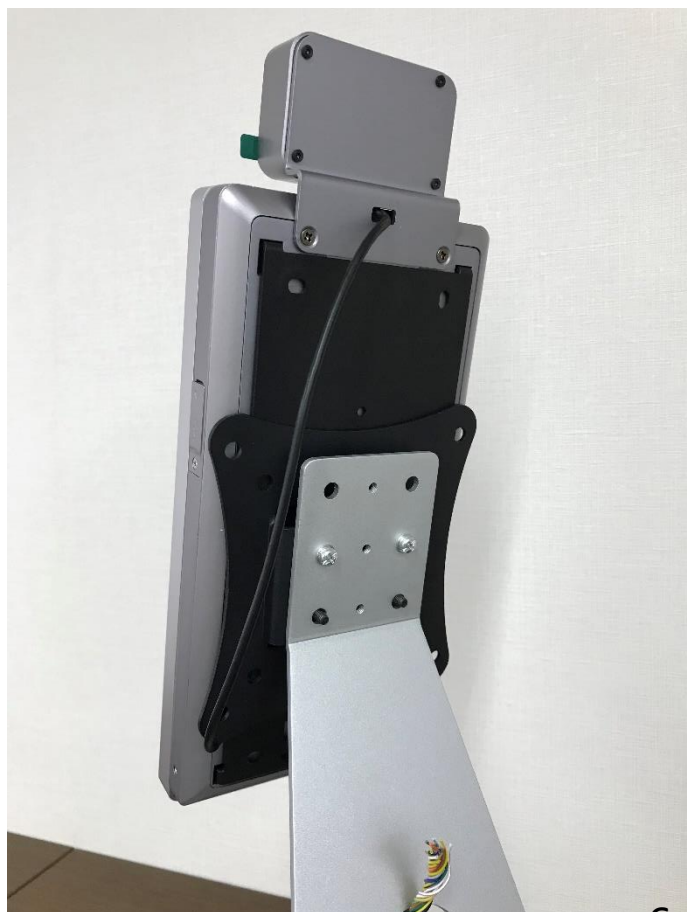
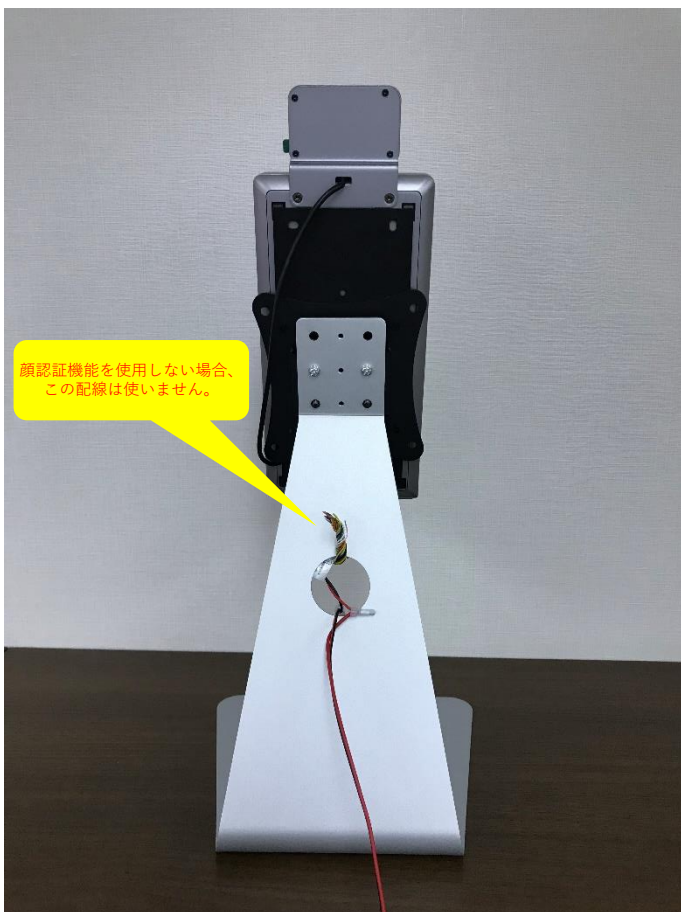
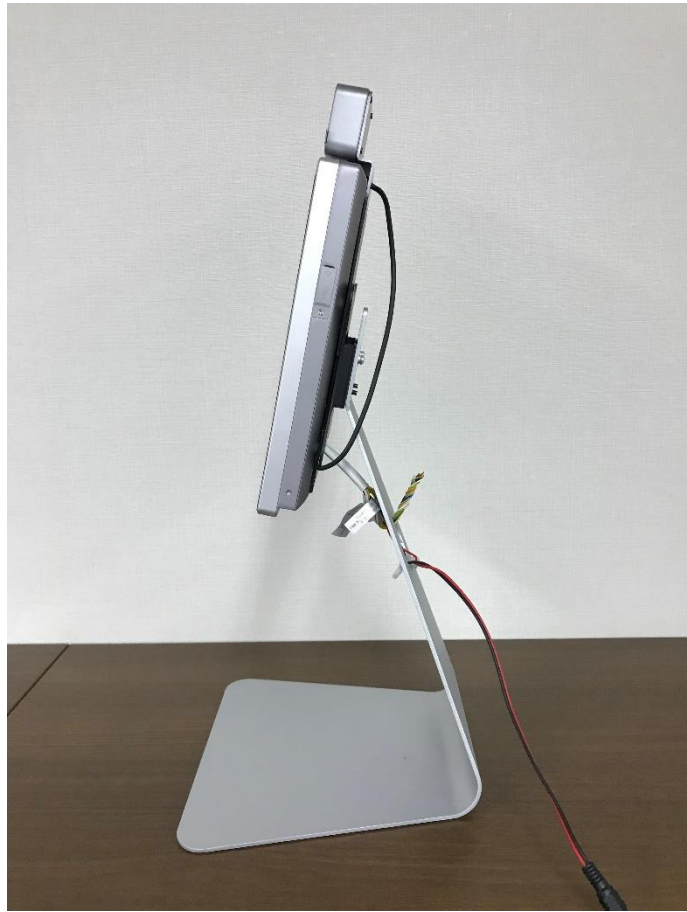


ネジはこのツメに引っ掛かります



⑦「電源ケーブル」を繋ぎ、電源を入れる。

1 設置：卓上スタンドタイプ



1 設置：自立スタンドタイプ

サーマルカメラは「**体表面温度**」を測定しているため、設置環境との**寒暖差**のある屋外から帰ってきたばかりで測定すると、外気温の影響を受けて体表面温度にも影響が出ることがあります。

館内で**滞留**出来るようなレイアウトにし、**室温**に慣れさせてから測定した方が、より正確な測定結果が得られます。

測定方法

推奨距離 0.5~1.5m

表面温度正常 (正常体温時)

表面温度異常 (異常体温時)

マスクを付けてください (マスク未着用時)

※最新機種は表示が「表面温度正常」に変更になっています

※最新機種は表示が「表面温度異常」に変更になっています ※36.0°以上を検知するように設定したので36.6°で発報

同梱品

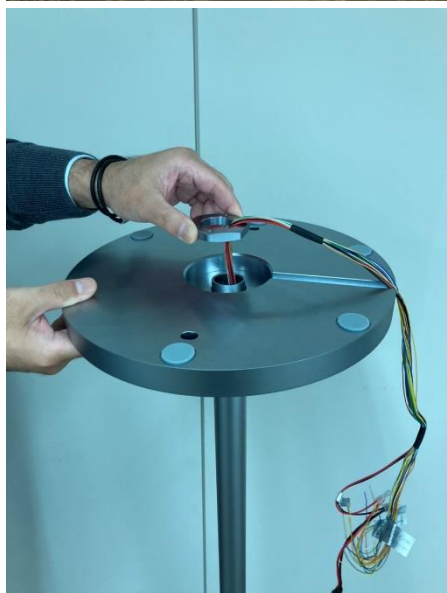


- 端末セット : 端末本体、背面プレート、電源アダプタ、マーク隠しシール、ネジ類
- 自立スタンドセット : ポール、ベース、ナット、スパナ、ネジ類

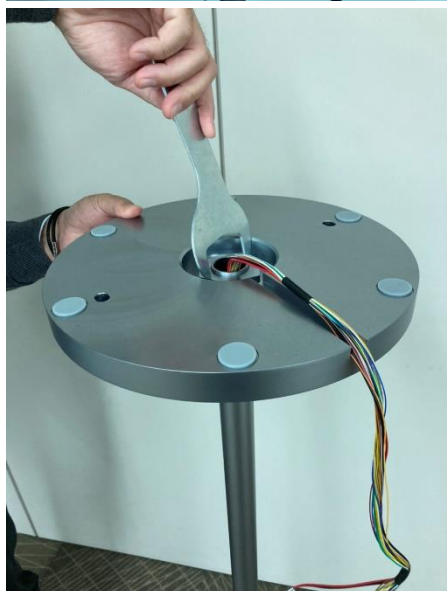
自立スタンドを床面にアンカーで固定しない場合、スチールベースを使用し安定させます。



①**ベース**の中央の穴の部分に**ポール**を差し込みます。**ポール**から配線がのびているのでまとめて穴に通します。写真のように逆さにして作業するとスムーズです。



②図のように配線に通して、**ベース**に**ポール**を取り付けます。

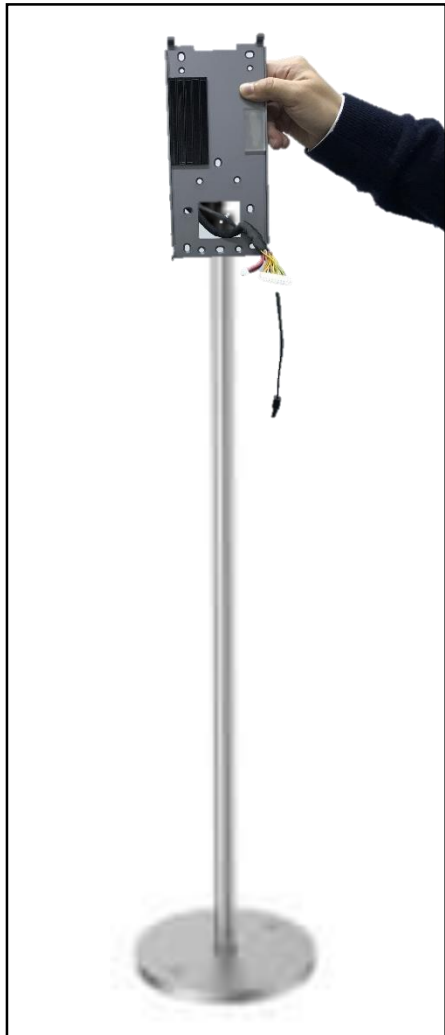


③付属の**スパナ**で**ナット**をきつく締めたら**ポール**の組み立ては完成です。

顔認証端末を自立スタンドに取り付け



④ポールの「背面プレート取付部」に「背面プレート」をネジで4箇所締め、固定します。
その際、ポールからでていた配線は図のように「背面プレート」の開口部を通します。



⑤ポールにプレートを
取り付けると写真のようになります。

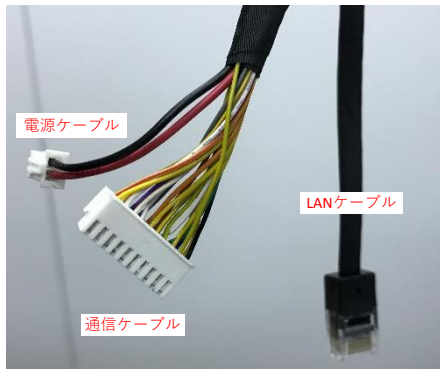
顔認証端末を自立スタンドに取り付け



⑤ 端末本体の「裏蓋」を星形レンチで外す。

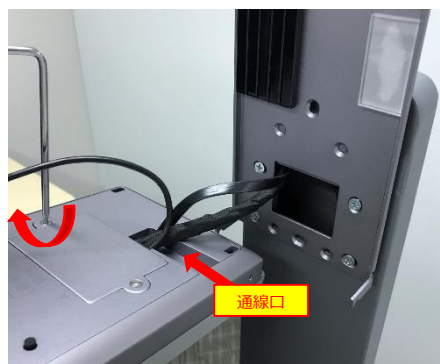
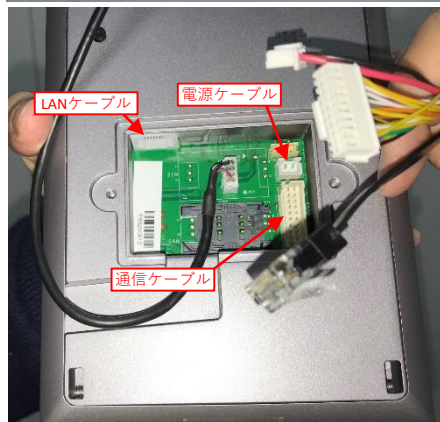


▲ 使用工具(同梱)



⑥ 自立スタンド上部の開口から出ている3種類の配線を、端末本体の基板側コネクタと接続。

※使用しないLANケーブル、通信ケーブルは設置時に邪魔になるので、全て挿してください。



⑦ 接続した配線を通線口から出し、「裏蓋」を閉じる。

※裏蓋を閉じる際は、配線がかまないように注意してください。

顔認証端末を自立スタンドに取り付け

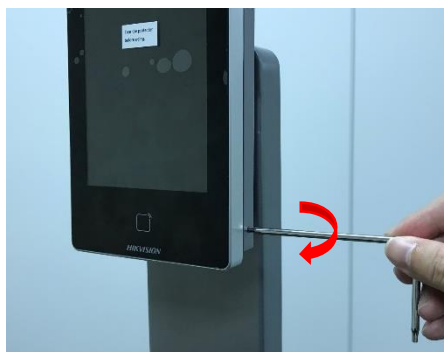


⑧端末本体を「背面プレート②」に取り付ける。

※まずは上部からはめこみます。

※端末本体上部の穴に、プレート上部のツメを差し込むイメージです。

※配線をかまないよう奥に押し込みながら取り付けてください。



⑨端末本体の両側面にあるネジ(各1か所)を緩め、手前に引き出す。

※あらかじめ出しておくともスムーズです。

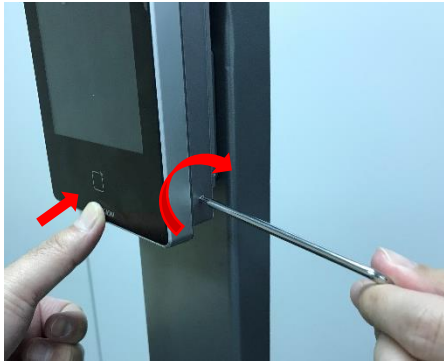
※この時、ネジを完全に外さず、手前に頭が出た状態にしておきます。



◀ 使用工具 (同梱)



顔認証端末を自立スタンドに取り付け

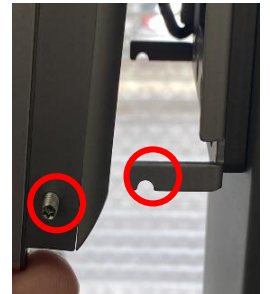


⑩ 端末本体を固定する。

- ※ 端末本体を押し込みながら、⑨で緩めておいたネジ(各1か所)を締め込み、固定します。
- ※ 配線がかまないように奥に押し込みながら取り付けてください。



◀ 使用工具 (同梱)



ネジを締めると背面プレートのくぼみに引っ掛かり、端末本体が外れなくなります。



⑪ 「電源ケーブル」をつなぎ、電源を入れる。

- ※ 抜け止め機能はありませんので、引掛けるなどして電源ケーブルが外れてしまう可能性がある場合は、テープなどでコネクタ部を巻いてください。
- ※ テープで巻いた場合、電源のON/OFFは、アダプタ側を抜き差ししてください。

1 設置：自立スタンドタイプ



使用時はこのフィルムは剥がしてください

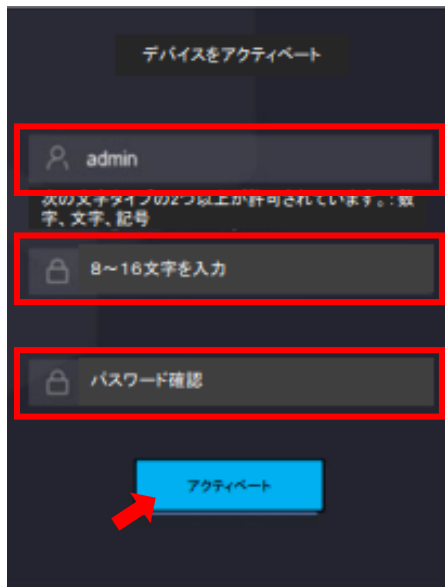


その他部材① マーク隠し



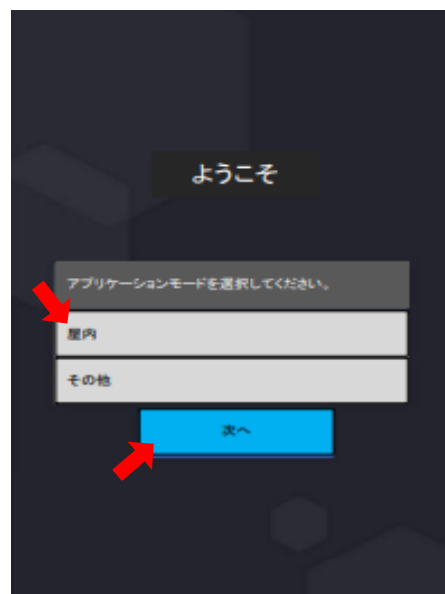
「入退館管理用ICカードマーク」を隠したい場合は、端末本体の「保護フィルム」を剥がし、「マーク隠しプレート」の剥離紙を剥がして、端末表面に貼ってください。





- ①初回立ち上げの時点で、
以下のように仮設定して出荷しています。
- ・ユーザー名「**admin**」
 - ・管理者パスワード「**hik00000**」
※エイチアイケーゼロゼロゼロゼロゼロ

任意に変更したい場合は「初期化」が必要です。



- ②アプリケーションモードも「**屋内**」に設定してあります。



- ③測定画面の表示。

※電源を入れると自動的に検知画面になります。

※以下の設定で問題なければ、すぐにご利用頂けます。

- ★ 最高温度アラーム： **37.3度**
- ★ 「マスクを付けてください」音声： **入**
- ★ 音量： **「6」**
- ★ 「マスクを着用してください」字幕： **入**

設定を変更する場合は、次項のやり方で変更してください。



④電源を入れた状態で、端末画面上を「3秒間長押し」します。

⑤「青い鍵マーク 」をタップします。



⑥「パスワード入力欄」をタップすると、下部に「キーボード」が表示されます。

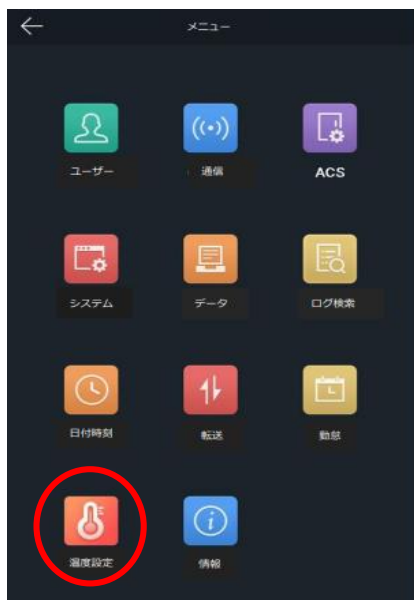
⑦「パスワード」を入力します。

※初期パスワードは「hik00000」です。
エイチアイケーゼロゼロゼロゼロゼロ

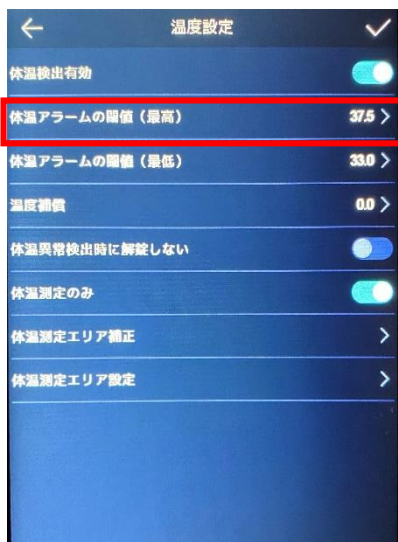


⑧アイコンが複数並ぶ「設定画面」に遷移します。

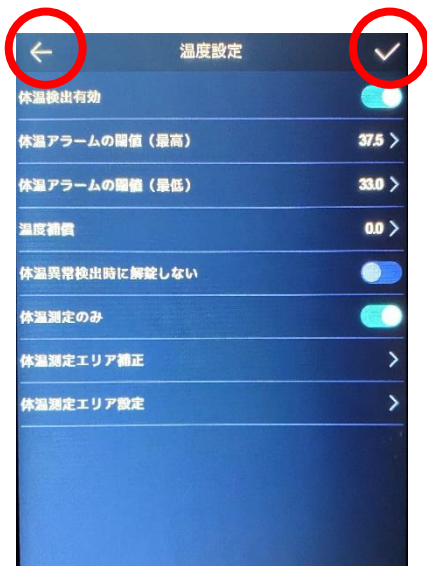
検知温度設定	→ P20
音量設定	→ P22
顔認証設定	→ P23
マスク検知設定	→ P26
データのエクスポート	→ P28



①設定画面左下のアイコン「**温度設定**」をタップします。



②上から2番目「**体温アラームの値(最高)**」をタップし、アラートを出したい温度を入力します。



③右上の「**チェックマーク**」をタップします。
※チェックマークを押さないと、設定が反映されませんのでご注意ください。

④左上の「**矢印ボタン**」をタップし、**測定画面**に戻ります。

■測定精度を上げるための補正設定

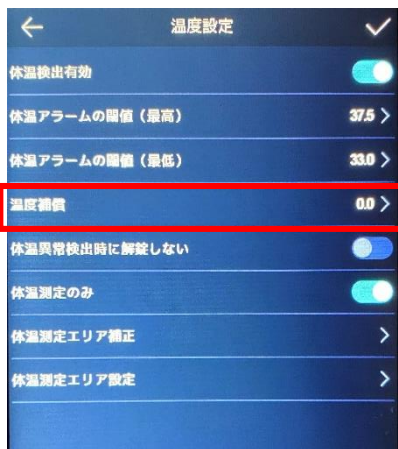
サーマルカメラは「**体表面温度**」を計測している為、設置環境と寒暖差のある、**夏季**や**冬季**には**外気温**の影響を強く受け、誤差が大きく生じる可能性があります。

特に寒い日に屋外から屋内に入りすぐに測定すると、実際の体温よりも低い測定結果を出してしまいますので、季節や天候により適宜補正を行って頂ければ、精度の高い測定結果が得られやすくなります。

※本製品は医療機器ではない為、正確な体温測定には医療用体温計をご使用ください。

<事前作業>

- ①**入館時**の検温を重視する場合は、**外気温**に身体を慣らしてから、本製品で5～10回程度検温し平均値を算出してください。(例:36.5°C)
- ②校正が取れている**体温計**でも同様に検温し平均値を算出してください。(例:36.0°C)
- ③「①」と「②」の測定温度差を算出。(この場合は-0.5°C)



<設定作業>

- ④上から4番目「**温度補償**」をタップし、「③」の測定温度差(-0.5°C)を入力し保存します。
※-99.99～99.99の間で設定出来ます。

※室内気温に慣れた方が測定すると、補正した分の誤差が発生します。



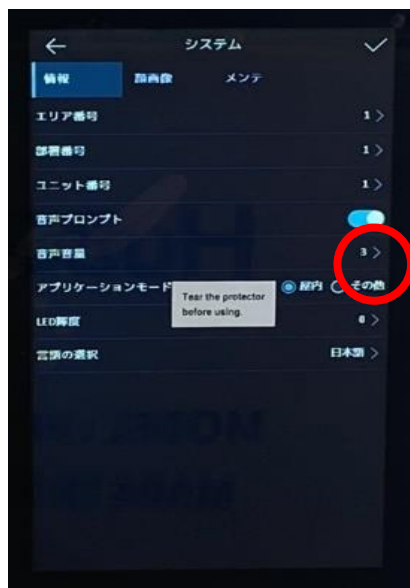
- ⑤右上の「**チェックマーク**」をタップします。
※チェックマークを押さないと、設定が反映されませんのでご注意ください。
- ⑥左上の「**矢印ボタン**」をタップし、**測定画面**に戻ります。

①設定画面上のアイコン「システム」をタップします。



②上から5番目「音声音量」をタップし、音量を調整します。

※「音声プロンプト」をOFFにすると音を出さないように出来ます。



③右上の「チェックマーク」をタップします。

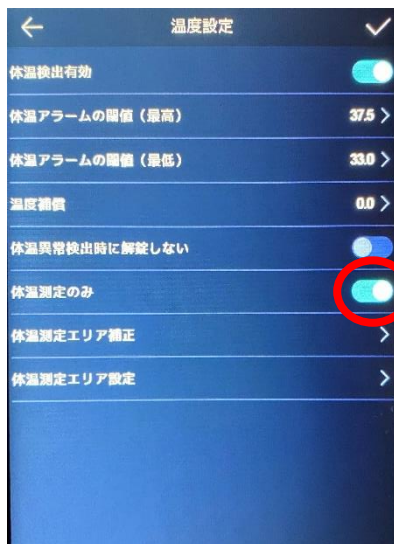
※チェックマークを押さないと、設定が反映されませんのでご注意ください。



④左上の「矢印ボタン」をタップし、測定画面に戻ります。



①設定画面左下のアイコン「**温度測定**」をタップします。



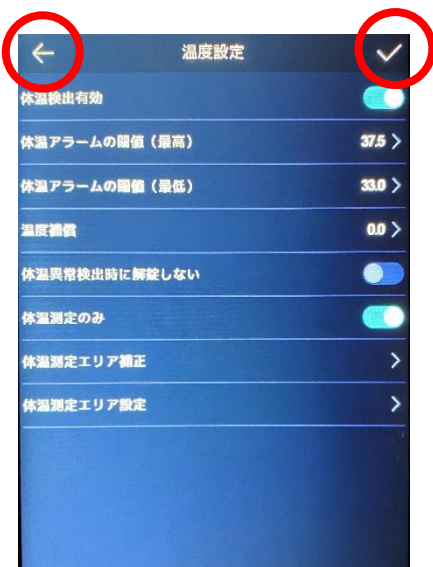
②「**体温測定のみ**」を無効化すると、顔認証機能が使用可能になります。

<無効化(顔認証機能を使う)すると>

- ※音声メッセージは「認証しました」に変わります。
- ※ユーザー登録(顔)していない人に対しては、検温結果は表示しますが「再試行してください」と警告してしまいます。

<有効化(顔認証機能を使わない)すると>

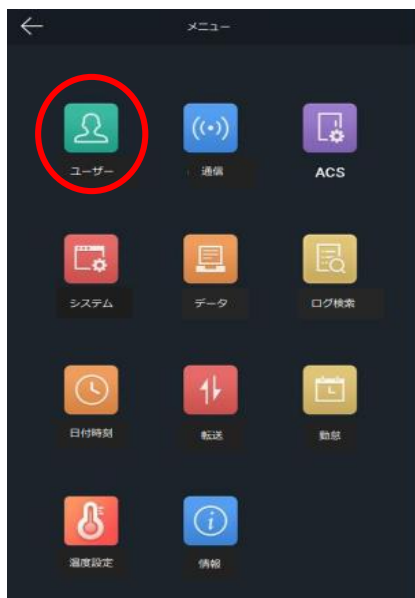
- ※音声メッセージは「表面温度正常(異常)」に変わります。
- ※ユーザー登録(顔)しても認証時には名前は表示されません。



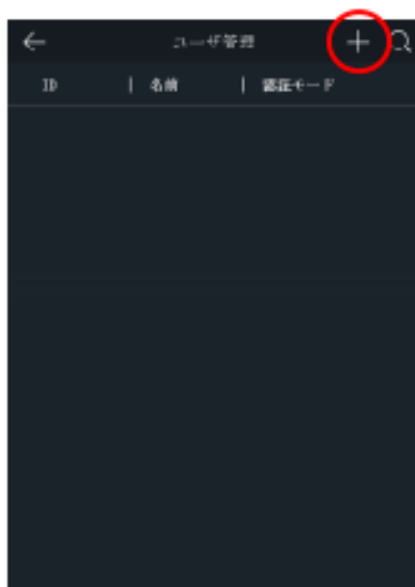
③右上の「**チェックマーク**」をタップします。

※チェックマークを押さないと、設定が反映されませんのでご注意ください。

④左上の「**矢印ボタン**」をタップし、測定画面に戻ります。



①設定画面左上のアイコン「ユーザー」をタップします。



②画面右上の「+」ボタンをタップします。



③ユーザー追加画面が表示されるので、「名前」を入力します。

※アルファベット入力となります。

④「顔画像」をタップします。



⑤顔が枠に入るよう調整した後、画面左下に顔画像が保存されたことを確認、「保存」ボタンをタップします。

※「もう一度」をタップすると、再撮影が可能です。

⑥ユーザー登録画面右上の「チェックマーク」をタップします。

※チェックマークを押さないと、設定が反映されませんのでご注意ください。

※温度測定の設定時、「体温測定のみ」を有効にすると、ユーザー登録(顔)しても認証時には名前は表示されません。



①設定画面上のアイコン「システム」をタップします。



②「顔画像」をタップします。



③「マスク未着用警告」を有効にすると、認証画面でマスクの着用を促します。

④「マスク着用必須」を有効にすると、マスクを着用するまで認証しません。



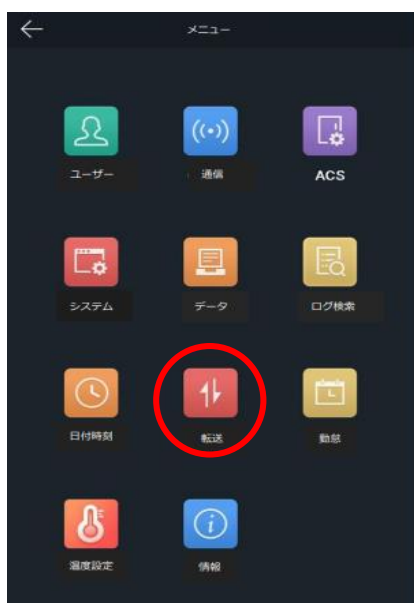
⑤「マスク着用必須」を無効にすると、「音声警告」はオフになります。

⑥さらに字幕も非表示にしたい場合は、「マスク未着用警告」もオフにします。

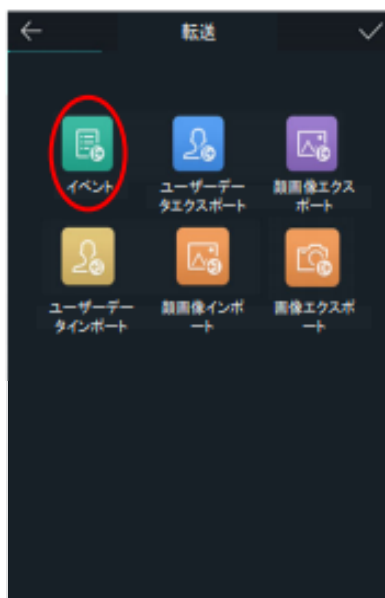
⑦右上の「チェックマーク」をタップします。
 ※チェックマークを押さないと、設定が反映されませんのでご注意ください。



- ①本体右側面のUSBポートの蓋を外します。
- ②USBメモリを挿入します。



- ③設定画面上のアイコン「転送」をタップします。



- ④「イベント」を選択し「OK」ボタンをタップすると、CSVデータが出力されます。

※USBメモリで取り出せるのは温度検知した「時間」「温度」「名前(顔認証登録している場合)」の履歴のみです。「画像」は取り出せません。

※「顔認証機能」を有効にしている場合は、入退館履歴も取り出せます。(体温測定のみを無効化→P22)

※ 検温時の「画像」も取り出したい場合は、無料閲覧ソフト「iVMS-4200」をインストールしたPCを、端末と接続しエクスポートすれば、画像がPC内に保存され、CVSデータとリンク出来るようになります。

■USBメモリで取り出せるCSVデータ(例)

USBメモリで取り出すと英語になります。

Employee ID	Card No.	QR code URL	Name	Time	Card Reader No.	Event Type	checkinOrout	temperatureInfo	Overtemperature	With Mask
'	'			2020/10/21 14:24	1	MINOR_TEMPERATURE_CHECK	no checkinOrout data	37.50 Celsius degree	abnormal	with mask
'	'			2020/11/4 6:44	1	MINOR_TEMPERATURE_CHECK	no checkinOrout data	36.20 Celsius degree	normal	without mask
'	'			2020/11/4 6:57	1	MINOR_TEMPERATURE_CHECK	no checkinOrout data	36.10 Celsius degree	normal	without mask
'	'			2020/11/4 6:59	1	MINOR_TEMPERATURE_CHECK	no checkinOrout data	36.10 Celsius degree	normal	without mask
'1	'		ni	2020/11/4 7:05	1	MINOR_FACE_VERIFY_PASS	check in	36.20 Celsius degree	normal	without mask
'	'			2020/11/4 7:21	1	MINOR_FACE_VERIFY_FAIL	no checkinOrout data	36.10 Celsius degree	normal	without mask
'	'			2020/11/4 7:22	1	MINOR_FACE_VERIFY_FAIL	no checkinOrout data	36.10 Celsius degree	normal	without mask
'	'			2020/11/4 7:39	1	MINOR_FACE_VERIFY_FAIL	no checkinOrout data	36.20 Celsius degree	normal	without mask
'	'			2020/11/4 7:39	1	MINOR_FACE_VERIFY_FAIL	no checkinOrout data	36.30 Celsius degree	normal	without mask
'	'			2020/11/4 7:39	1	MINOR_FACE_VERIFY_FAIL	no checkinOrout data	36.20 Celsius degree	normal	without mask

■iVMS4200をインストールしたPCで取り出せるCSVデータ(例)

PCで取り出すと日本語になります。

分割①

分割②

キャプチャ画像パス	サーモグラフィー保存パス	画像保存パス	索引	イベントタイプ	カードホルダー:	カードNo	温度	異常体温	時刻	マスクを着用	デバイス名	イベントソース:	方向	MACアドレス	認証タイプ	カードタイプ	カードリーダタイプ	優先度	ステータス
C:/Users/shutoko-main/Desktop/20201111/11_20201104072128_1.jpg	C:/Users/shutoko-main/Desktop/20201111/61F24864090441928A7F843588E0137C_HeatImage.png		11	顔認証失敗			36.1℃	いいえ	2020-11-04 07:21:28	いいえ	acs01	入場カードリーダ1	入場		カード/顔	通常カード	無効。	カテゴリ無	未承認
C:/Users/shutoko-main/Desktop/20201111/16_20201104070519_1.jpg	C:/Users/shutoko-main/Desktop/20201111/212314C370543EE84C43A7C241C351D_HeatImage.png		16	顔認証成功	ni		36.2℃	いいえ	2020-11-04 07:05:19	いいえ	acs01	入場カードリーダ1	入場		カード/顔	通常カード	無効。	カテゴリ無	未承認
C:/Users/shutoko-main/Desktop/20201111/19_20201104065910_1.jpg	C:/Users/shutoko-main/Desktop/20201111/C098286A48C41F98F730F336ACB882_HeatImage.png		19	皮膚表面温度高温			36.1℃	いいえ	2020-11-04 06:59:10	いいえ	acs01		無		-	無効。	無効。	カテゴリ無	未承認

説明用に1行を2分割して拡大表示

分割①

キャプチャ画像パス	サーモグラフィー保存パス	画像保存パス	索引	イベントタイプ	カードホルダー:	カードNo
C:/Users/shutoko-main/Desktop/20201111/11_20201104072128_1.jpg	C:/Users/shutoko-main/Desktop/20201111/61F24864090441928A7F843588E0137C_HeatImage.png		11	顔認証失敗		
C:/Users/shutoko-main/Desktop/20201111/16_20201104070519_1.jpg	C:/Users/shutoko-main/Desktop/20201111/212314C370543EE84C43A7C241C351D_HeatImage.png		16	顔認証成功	ni	
C:/Users/shutoko-main/Desktop/20201111/19_20201104065910_1.jpg	C:/Users/shutoko-main/Desktop/20201111/C098286A48C41F98F730F336ACB882_HeatImage.png		19	皮膚表面温度高温		



PC内に画像フォルダを作り、リンクをクリックすると表示されます。検温結果は画像には乗りません。カメラ画像のみです。



顔登録するとここにパスが出ます

分割②

温度	異常体温	時刻	マスクを着用	デバイス名	イベントソース:	方向	MACアドレス	認証タイプ	カードタイプ	カードリーダタイプ	優先度	ステータス
36.1℃	いいえ	2020-11-04 07:21:28	いいえ	acs01	入場カードリーダ1	入場		カード/顔	通常カード	無効。	カテゴリ無	未承認
36.2℃	いいえ	2020-11-04 07:05:19	いいえ	acs01	入場カードリーダ1	入場		カード/顔	通常カード	無効。	カテゴリ無	未承認
36.1℃	いいえ	2020-11-04 06:59:10	いいえ	acs01		無		-	無効。	無効。	カテゴリ無	未承認

■iVMS4200ダウンロード先

WINDOWSユーザーはiVMS-4200(V3.4.0.7_E)を、MACユーザーはiVMS4200 MAC V2.0.0.12をダウンロードしてください。

<https://www.hikvision.com/jp/support/download/software/ivms4200-series/>

